Ⅱ－３　子ども同士のトラブル‥どう解決する？（3～4歳児）

対象：３～４歳児を子育て中の保護者３～20人
時間：80分程度

ねらい	○　３～４歳児にトラブルが生じる理由を理解する。 ○　３～４歳児のトラブルへの関わり方の基本を学ぶ。		
実施のポイント（評価など）	○　子どもに共感しながら関わることの大切さを理解することができる。		
事前準備	○　名札　　○　筆記用具 ○　２枚のワークシートを別々に人数分用意する。		
時　間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
導　入　10分	ワークの趣旨説明 ○名札づくり ○自己紹介	・３～４人のグループをつくる。 ・自己紹介では、氏名と今日呼んでほしい名前、今日参加した理由などを互いに話すことでリラックスできるようにする。	名札
展　開　10分	ワーク１ ・子ども同士のトラブルを思い出す。 ・グループで話し合う。	◎最近の自分の子どものトラブルを思い出し、３～４歳児の特徴を共有することをねらいとする。 ・話しやすい雰囲気にする。	ワークシートの１枚目
25分	ワーク２ ・エピソードを読む。 ・グループで話し合う。	◎子どもに共感しながら関わることの大切さに気付くことをねらいとする。 ・子どもたちとショウくんのお母さんの気持ちはどうだったのか、お母さんたちはどう関わればよかったのかについてグループで話し合う。	
30分	ワーク３ ・資料を読んで関わり方のヒントを得る。 ・グループで話し合う。 ・グループ内で出た意見を発表し合う。 ・みんなで育てるために何ができるか話し合う。	◎気付きとこれから自分にできることを共有することをねらいとする。 ・グループで気付いたことや自分にできることを話し合うことで、互いに知恵を得られるようにする。 ・まず「子どもにとってどうか」から考えることを大切にすることを押さえる。	ワークシートの２枚目
まとめ　５分	ふりかえり ・感想を記入する。 ・発表し合い、共有する。	・何人かに発表してもらい、全体で共有する。	